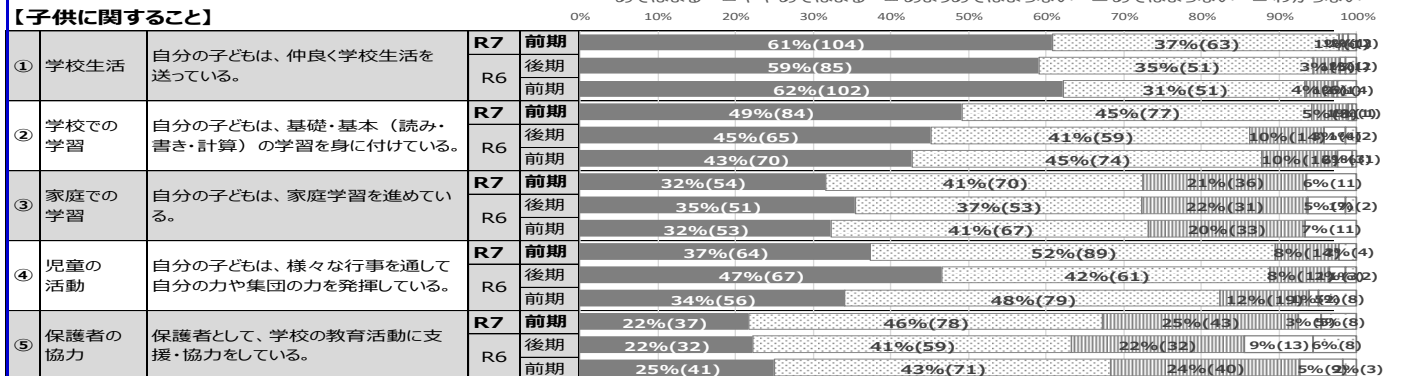


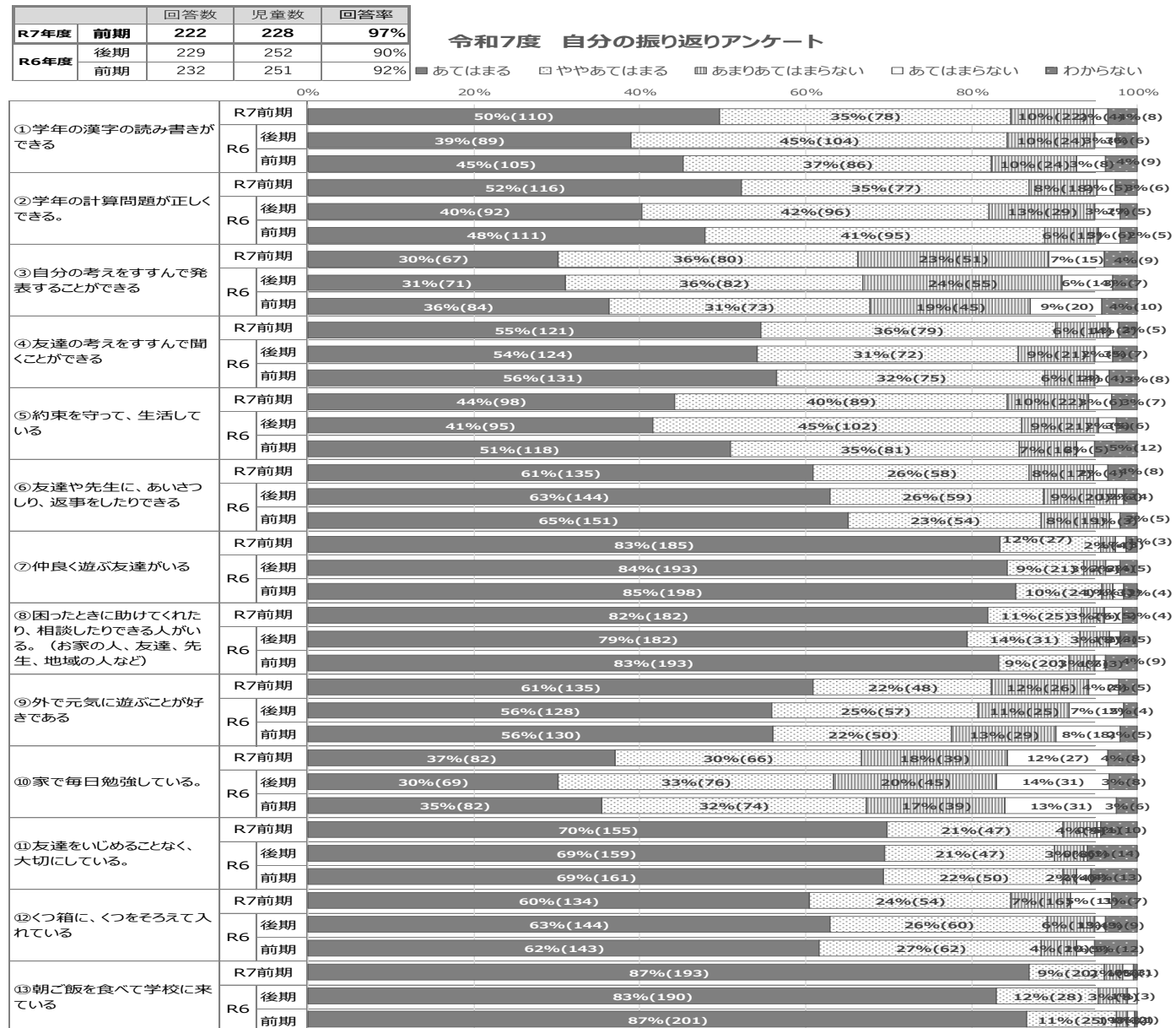
令和7年(2025年)10月10日(金)



「学校に関すること」の調査項目では、全15項目中9項目で、令和6年度後期よりも肯定的評価（「あてはまる、ややあてはまる」の合計）のポイントが上がりました。また、13項目で9割を超える肯定的評価でした。

その中で、「③情報提供」が最も評価が高く、発信した本校の教育活動をご覧いただくとともに評価していただき、心から感謝しています。「②特色ある教育活動」や「④安全教育」も肯定的評価が高く、引き続き努力してまいります。一方、「③小中一貫教育」については、4.7ポイント肯定的評価が上がったものの、依然否定的評価が8.8ポイントと高く、今後、横山中学校グループとして育てていく児童・生徒像を散田小も含めた3校で共有し、教職員や教育課程の連携・一貫性を確保し、中学校への学習面・心理面での接続支援を行っていきます。「分からない」という回答が最も多かったのは「⑭特別支援教育」でした。各教室で取り入れているユニバーサルデザインの視点からの環境整備や授業の進め方、あさかぜ（特別支援教室）、副籍交流等で行っている取組についての情報を発信していくことで、皆様の御理解を得られるようにしていきます。

また、今回171の回答が得られ、児童数に対する回答率が75%（家庭数に対する回答率は87.7%）と多くの御家庭の御協力を得られることができました。保護者の皆様の御協力に心から感謝申し上げます。



全13項目中9項目で、令和6年度後期を上回る肯定的評価が得られました。「⑦仲良く遊ぶ友達がいる」では肯定的評価が95.5%を超える高い評価となりました。「⑪友達を大切にしている」の項目でも肯定的評価が91%と高く、学校重点目標である「思いやりのある子」が具現化されていると捉えられます。「⑬朝ご飯を食べている」も95.9%と肯定的評価が多く、御家庭での御協力に感謝いたします。「⑩家庭学習」や「③自分の考えを発表」に関しては否定的評価が高くなっています。家庭学習の習慣化や、児童が自信をもって学習に臨めるよう、引き続き授業改善に取り組んでまいります。

※その他、自由意見でいただいた意見も今後の教育活動の参考にさせていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。